



WE21ジャパン・グループ 2020年度 年次報告書



環境

・

貧困

・

人権

「世界とのつながり」を考え・

世界で起きている資源の奪い合い、環境破壊、貧困、人権の問題は、

資源を大量生産・消費する私たちの暮らし方と密接につながっています。

WE21ジャパン・グループは、物質的な豊かさや効率だけを追い求める価値観を見直し、

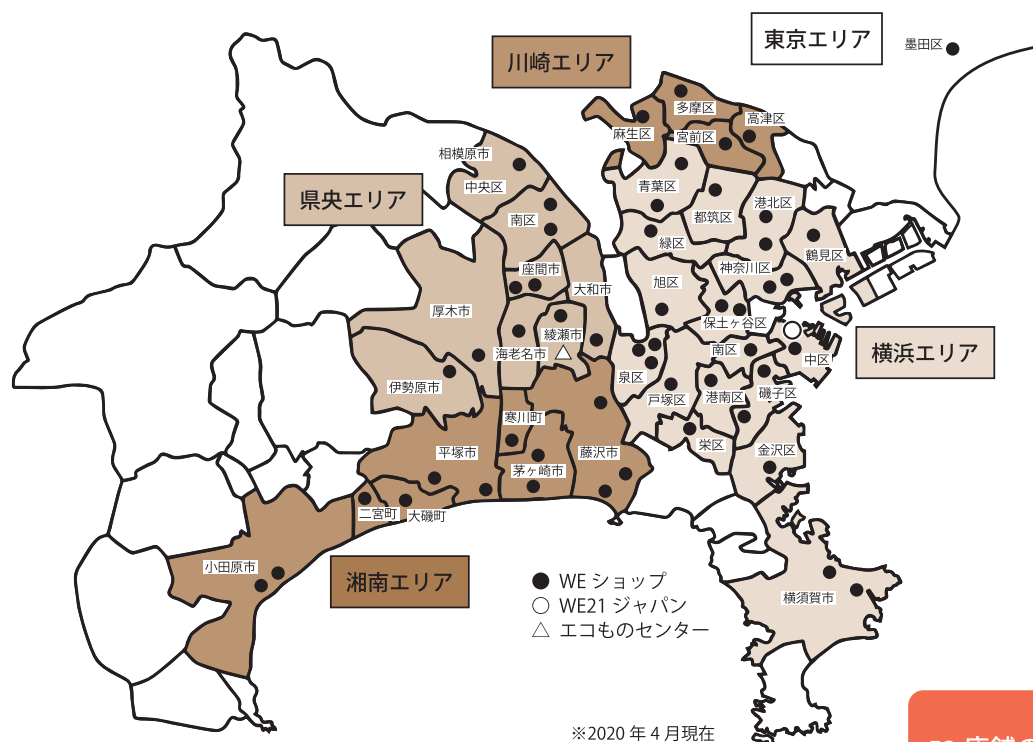
世界・社会の課題解決に向けて、一人ひとりが学び、考え行動して

地域から世界を変えるために活動しています。



2010年開始のフェアトレード・しょうがパウダー生産は3組織175名の参加へと拡大。
フィリピンの子どもたちの教育や地域保健に活かされています。

行動する人を地域にひろげる



神奈川県を中心に
52店舗のチャリティショップ
「WE ショップ」を拠点に活動



■ WE ショップみやまえ店

WE21ジャパン・グループは、

37のNPOによって構成されています。

36の「WE21ジャパン地域NPO」は、

1～3店舗のチャリティショップ「WEショップ」を運営しながら

それぞれNPOとして活動しています。

そして「WE21ジャパン」は、グループ全体の

活動を推進しながら、中間支援組織としての役割を担っています。

ごあいさつ 「SDGs達成にむけて、日本の地域で、大勢の一步で社会を変えていく」

2020年度、新型コロナウイルス感染症は世界に大きな影響を与えました。ロックダウンにより産業は停滞し、貧困が拡大するなど、先進国・途上国の区別なく、すべての国が影響を受けました。国際社会では、コロナ停戦が報じられる一方、ミャンマー国軍によるクーデターや新疆ウイグル自治区での人権侵害など、市民への弾圧や虐殺が一向に止みません。

WE21ジャパン・グループにおいても、WEショップは休業を余儀なくされ、厳しい経営を強いられましたが、地域の方たちのWEショップ再開を待ち望む声に支えられ、続けることができました。一方、コロナ禍だからこそ実現した交流もありました。オンラインツールを利用して、韓国の団体と貧困問

題について学びあう経験交流を行いました。またフィリピンやアフガニスタンの支援先NGO報告会には、多くのメンバーが参加して交流することができました。

いまだ困難な状況にある世界ですが、新型の感染症は無理な開発により生態系のバランスが崩れて起きたものといわれ、いつ次の新型ウイルスが暴れ出すか予断は許しません。今まさにSDGsの目標達成が求められています。WE21 ジャパン・グループはこれからも、日本の地域で、大勢の一步で社会を変えていく活動を展開していきます。

認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 海田 祐子

限りある資源を活かし、アジア

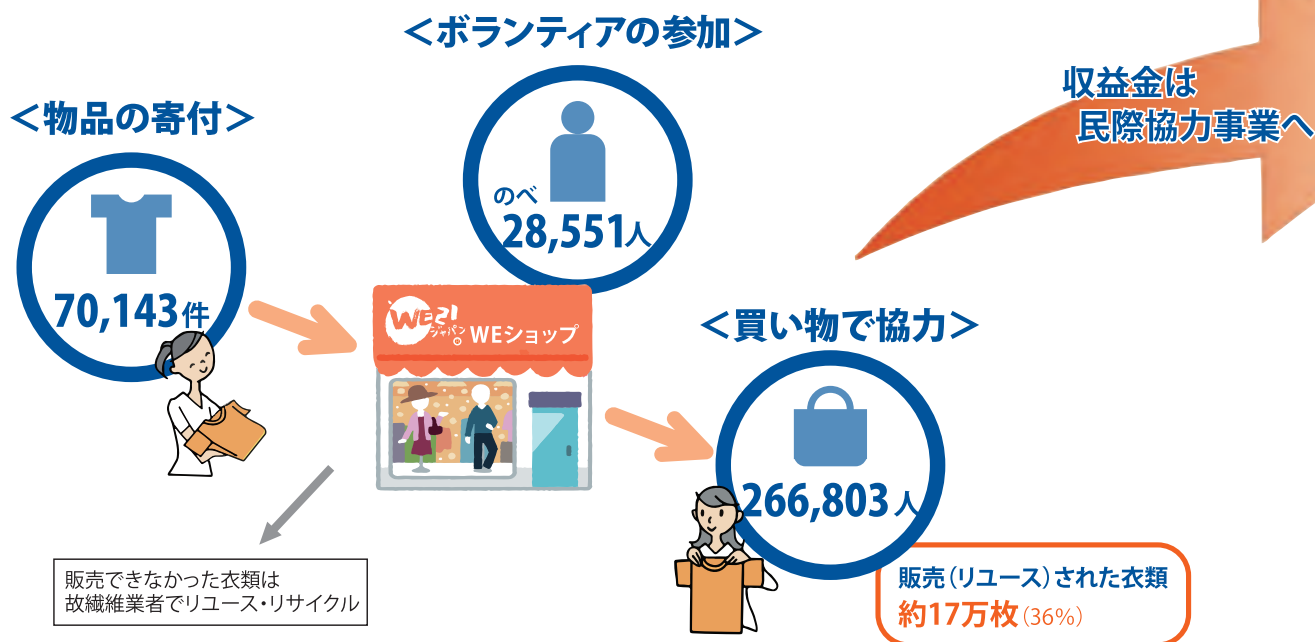
限りある資源の中で、私たちは大量生産・大量消費の生活を続けることはできません。チャリティショップ「WEショップ」を拠点に、市民から衣類や生活雑貨などの寄付を受けリユース品やリメイク品、フェアトレード品を販売し、持続可能な暮らし方を提案しています。世界中で廃棄の削減と資源循環を一層広めることやフェアトレードの推進が求められています。



市民からの寄付品をボランティアで活かす市民事業

WE21ジャパン・グループでは、寄付された衣類などを直接海外へ送らず、神奈川県を中心とする「WEショップ」や様々なイベントで販売しています。品物は地域の皆さまに購入していただき、その収益でアジアを中心に現地で必要とされる支援プロジェクトへ助成する活動を行っています。新型コロナウイルス感染

症の流行により、2020年5月、6月はWEショップの休業を余儀なくされ、十分な活動を行うことができませんでした。しかし最大限の感染防止対策を施した上でWEショップを再開し、活動を継続しました。



寄付品販売総額 2億387万1,763円

※2020 年度実績

「WEショップ」は、**のべ2万8,551人のボランティア**によって支えられ、**合計52店舗**が各地で活動しています。地域で資源の循環を進めるために、市民の皆さまから多くの賛同と協力をいただき、**年間約7万件の物品寄付**があり、年間26万人以上のお客さまのお買い物による**総売上高は約2億円**にのぼります。販売によって**約17万枚の衣類がリユース**され、販売できなかった約79トン、ファイバー（故繊維）として、提携する故繊維業者（ナカノ株式会社）へ搬入されます。ここでは原料に再生化するリサイクル、海外でリユース、工場などのウェスとして使用されるなど、最後まで活用されています。

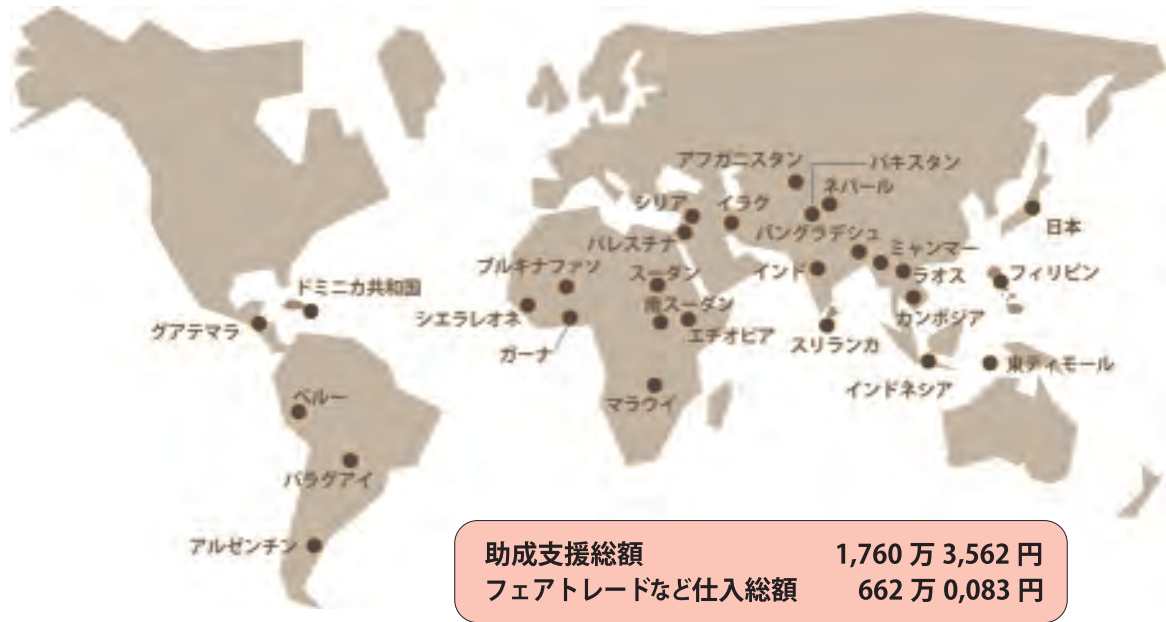
を中心とする民際協力へ

WEショップ事業や寄付金・募金などによる2020年度の民際協力は、全体で総額1,760万3,562円でした。支援先は36団体の各WE21ジャパン地域NPOが決定し、世界28か国、124の支援プロジェクトで活用されました。アジアを中心に貧困を抱える人びとの自立を支援し、地域と地域を結ぶ平和な市民社会づくりをめざしました。19か国から公正な価格で購入するフェアトレード・物産品は、662万0,083円にのぼり、生産者を支えました。



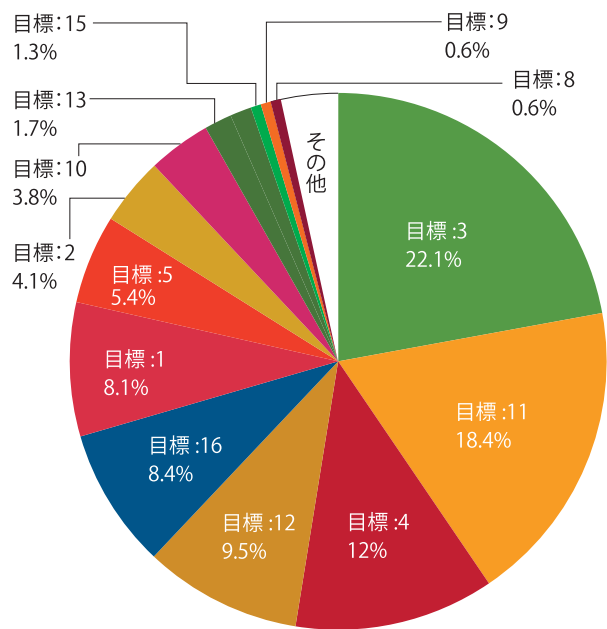
世界28か国、84団体、124プロジェクトへ支援

※2020 年度実績



助成プロジェクト SDGs 分野割合（金額比）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



WE21ジャパン・グループの2020年度の民際協力活動をSDGsの17の目標で見ると、「目標3:健康と福祉」、「目標11:まちづくり」、「目標4:教育」の分野での支援が全体の5割を占めています。「目標3:健康と福祉」は主に、イラク、シリア、パレスチナなど中東地域の子どもたちや女性への地域保健に関わる支援です。コロナ禍での緊急支援も含まれています。「目標11:まちづくり」は、東日本大震災からの復興や近年急増する豪雨災害などの国内支援、「目標4:教育」はカンボジア農村部やアフガニスタンの紛争地における教育支援が含まれます。WEショップでのフェアトレード品販売は「目標12:つくる責任 使う責任」に含まれています。

- 目標 3: すべての人に健康と福祉を

目標 2: 飢餓をゼロに
- 目標 11: 住み続けられるまちづくりを

目標 10: 人や国の不平等をなくそう
- 目標 4: 質の高い教育をみんなに

目標 13: 気候変動に具体的な対策を
- 目標 12: つくる責任 つかう責任

目標 15: 陸の豊かさも守ろう
- 目標 16: 平和と公正をすべての人に

目標 9: 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 目標 1: 貧困をなくそう

目標 8: 働きがいも経済成長も
- 目標 5: ジェンダー平等を実現しよう

その他
- SDGs = 持続可能な開発目標

1 リユース・リサイクル環境事業

大切な資源を活かすリユース・リサイクル、そしてリメイク

市民から寄付された衣類を中心に食器・バッグ・靴・着物・生活雑貨などを「WEショップ」で販売し、品物をもう一度使うリユース・リサイクルによって資源の循環を推進しています。また、使用済み天ぷら油・携帯電話・羽毛製品を回収し、リサイクルにつなげました。



WE21 ジャパン 地域 NPO

■衣類のリユース・リサイクル

WEショップやイベントでの販売により、**リユースされた衣類は寄付品全体の36%で45トン**にのぼりました。販売できなかった64%は、故繊維業者を通じて反毛フェルトやエコ手袋などへのリサイクルや、海外へ古着としての輸出など、**リユース・リサイクルして活用されました。CO₂削減量は340トン※**にのぼりました。

(協力:ナカノ株式会社)

※環境省「3R見える化ツール」(H24)により算出



■ガラス食器・陶磁器のリサイクル

WEショップで販売できなかった**ガラス食器・陶磁器3.9トン**のうち、軟質ガラスはビンへの再生や断熱材となるグラスファイバーなどへ、有色・硬質ガラス・陶磁器は道路の路盤材などへ再資源化されました。

(協力:有限会社飯室商店、木村管工株式会社)



■天ぷら油のリサイクル「WE油田」

20店舗のWEショップと公共施設の計21か所で**3.7トンの天ぷら油**を回収し、車の燃料(植物性軽油代替燃料=VDF)、石けん、塗料、肥料などへリサイクルされたほか、自然再生エネルギーの電力としても生まれ変わりました。**CO₂削減量は9.6トン**にのぼりました。(協力:株式会社ユーズ「TOKYO油田2017」)



■携帯電話のリサイクル「めぐりけータイ」

7団体のWE21ジャパン地域NPOとWE21ジャパンで**156台の携帯電話**を回収しリサイクルを進めました。携帯電話・小型家電に含まれる貴金属(金・銀・銅など)は再生され、売却収益はフィリピンの鉱山跡地の環境回復事業に活用されます。(協力:株式会社三光金属)



■羽毛製品のリサイクルで資源を活かす

ダウンジャケットや布団などに使われる羽毛は大量生産され、短いライフサイクルで廃棄されています。13店舗のWEショップで**612点(228.8kg)の羽毛製品を回収**し、リサイクルにつなげました。**CO₂削減量は403kg**にのぼりました。(協力：Green Down Project)



羽毛製品のリサイクルで資源を活かす
(WE21ジャパン都筑)

■“古布のリメイク”を広める

寄付された衣類や古布・着物から、小物やバッグ・衣服をつくる「リメイク」を25団体のWE21ジャパン地域NPOで行いました。コロナ禍の状況に合わせて、新たなリメイク品としてマスクを作成し、WEショップでの販売や他団体への寄付を行いました。



販売した手づくりマスクは1500枚を超えた
(WE21ジャパンひらつか)

WE21 ジャパン

■物流拠点「WE21ジャパン・エコもののセンター」

WEショップへの寄付品は、WE21ジャパンの物流拠点「WE21ジャパン・エコもののセンター」に保管され、その数は**常に約8,000箱**におよびます。

エコもののセンターでは、直接届けられた寄付品の仕分け作業をボランティア中心のエコもののワーキングチームが行っています。また、物流を企業組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリアに事業委託し、各地域のWEショップへの配送や、販売できなかった衣類の故繊維業者(ナカノ株式会社)への搬入を行っています。



WEショップの物流拠点「エコもののセンター」(神奈川県綾瀬市)

2020年度 WE21ジャパン地域NPO別事業実績一覧

(2020年4月～2021年3月)

地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)	地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)
厚木 1	14,378,124	2,939	15,316	560	ちがさき 2	7,793,295	2,941	10,719	383
相模原 3	12,480,401	3,271	14,587	2,103	おだわら 2	5,911,283	1,795	9,003	255
海老名 1	5,027,395	2,183	5,394	956	寒川 1	4,137,938	1,525	6,586	719
大和 1	3,177,179	879	4,651	664	青葉 2	12,618,203	4,503	14,128	1,199
さま 2	4,544,545	1,236	6,255	705	かながわ 2	7,525,884	2,227	9,865	1,326
伊勢原 1	4,538,687	1,798	8,397	684	ほどがや 2	9,149,398	2,189	11,247	1,257
あやせ 1	2,250,350	629	3,880	160	旭 1	5,466,232	1,869	6,830	1,008
いずみ 3	11,141,983	3,760	15,648	2,171	みどり 1	5,228,535	1,786	7,308	678
いそご 2	6,395,925	2,259	7,844	661	つるみ 1	3,621,302	1,555	5,471	636
港南 1	439,690	0	624	92	都筑 1	3,771,312	1,312	4,893	429
かなざわ 1	4,452,484	1,465	5,682	156	こうほく 2	11,433,705	3,687	14,441	1,687
とつか 1	2,334,785	470	2,210	655	たかつ 1	3,718,780	1,969	5,129	590
さかえ 1	2,618,925	834	3,991	787	たま 1	2,514,927	1,094	3,262	808
みなみ 1	3,289,900	849	3,799	458	みやまえ 1	2,602,050	1,273	3,090	225
なか 1	2,636,785	868	3,407	743	あさお 1	4,876,885	2,344	7,136	902
よこすか 2	6,635,675	1,994	9,232	750	すみだ 1	2,802,151	1,120	3,555	135
ひらつか 2	7,695,960	4,032	11,142	2,478	WE21ジャパン		1,188		
おおいそ 1	1,920,427	154	899	198					
にのみや 1	4,086,096	1,454	4,880	471					
藤沢 3	10,654,567	4,692	16,302	862					
					合 計 52	203,871,763	70,143	266,803	28,551

2 国際協力事業

アジアを中心とした世界の人びとへの支援

アジアを中心に世界28か国で、貧困を抱える人びとの生活向上と自立を支えるとともに、市民どうしの顔の見える関係を深める交流活動を展開しました。近年は、日本国内で貧困を抱える子どもたちや女性への支援にも取り組んでいます。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■NGO／NPOへの助成

コロナ禍でのWEショップ休業の影響によって支援金額は減少しましたが、フィリピン、インド、カンボジアなどのアジア地域を中心に、アフガニスタンなどの中東地域、ブルキナファソなどのアフリカ地域で支援活動を行うNGO／NPOに助成支援を行いました。

内容は、子どもたちの教育や女性への地域保健支援を中心に、農村部での生計向上支援や紛争地での難民支援など、多岐にわたりました。(P.14、15参照)



「村の幼稚園」地域での継続運営にする事業
(写真／幼い難民を考える会)



パレスチナ・ガザ地区の子どもの栄養改善支援
(写真／日本国際ボランティアセンター)

■フードドライブ～食の支援を必要としている人へ



11店舗のWEショップで食品の寄付を募るフードドライブを実施し、**271.45 kgの食品**を「フードバンクかながわ」を通して行政や社会福祉協議会、地域のフードバンク、こども食堂、自立支援施設などに届けました。

WEショップで実施されたフードドライブ
(WE21 ジャパン藤沢)

■フェアトレードで暮らしを支える

アジアを中心としたフェアトレード品をWEショップやイベントなどで販売し、人びとの暮らしを支えました。近年では、アフリカや中南米などにも広がりを見せています。

コロナ禍の影響により、フィリピンではフェアトレード・コーヒーのパートナー団体が厳しい経営状況に陥ったため、複数のWE21ジャパン地域NPOが人件費などの支援を行いました。WEショップでは持続可能な取引を理念とするフェアトレードを止めないよう、販売活動が行われました。(P.15参照)



コーヒーや紅茶などのフェアトレード品を販売 (WE21 ジャパンほどがや)

■支援先報告会とオンライン交流

支援先NGOのスタッフを招いた報告会や講座を開催しました。



アフガニスタンで平和教育を行う現地NGOスタッフとビデオメッセージで交流(WE21ジャパン相模原)

《支援先報告会・WE講座》

- アフガニスタン
JVC「アフガニスタン事業」報告会(8団体のWE21ジャパン地域NPOによる支援連絡会)
- アフガニスタン・パレスチナ・南スーダン
JVC「アフガニスタン・ガザの現状及び南スーダン報告」(海老名)
- インド
ジュマ・ネット「インド・アッサムプロジェクト」報告会(いずみ)
- カンボジア
ボンロック・バイトーン(緑の芽)有機農園学校「同学校をカンボジアの先導的な有機農園学校に発展させる事業」報告会(ほどがや)
- パキスタン
平和村ユナイテッド「平和にユナイト!パキスタンにおける青少年の地域平和活動とアフガニスタンとの連帯事業」報告会(ほどがや)
- パレスチナ
JVC「パレスチナ事業」報告会(旭)
- フィリピン
WE講座「貧しい母子のためのクリニック・アエタ村からの報告」(青葉)
- 日本
WE講座「寿町からの報告-コロナ禍における影響」(青葉) ほか

WE21 ジャパン

■フィリピンとのフェアトレード事業と開発教育

フェアトレードを通して、フィリピンの山岳地域で暮らす先住民族の人びとの自立を支援しました。また日本国内で責任ある消費行動を広げていくため、フェアトレードの開発教育に取り組みました。

●「森育ちのしょうがパウダー」のフェアトレード

フィリピン・ベンゲット州カパンガン郡で暮らす先住民族の人びとが生産した「森育ちのしょうがパウダー」を、パートナー団体(シュントック財団)と連携して輸入し、フェアトレード品として日本で販売しました。コロナ禍の影響で移動が制限された生産地では、上半期は生産が行えない状態で、生産者はフェアトレードで積み立ててきた基金を活用して、地域の生活困窮者への現金給付や食料配給を行うことができました。9月には、リニューアルした「森育ちのしょうがパウダー」を販売開始しました。



フェアトレードの基金を用いて食糧支援を実施する生産者組織

* WE21ジャパン民際協力実績

15万5,834円(フェアトレード・物産品仕入費)



新パッケージ
「森育ちのしょうがパウダー」



ハンディキャップを持った
方々への支援にもつながる
「森育ちのしょうがクッキー」

●フェアトレードの開発教育

2020年2月に発行した開発教材「今日はフェアトレードの日!?!—本当にフェアな関係とは—」は、「消費者教育教材資料表彰2020」優秀賞(消費者教育支援センター主催)を受賞。教育機関、消費者教育関連団体に広く伝わり、販売につながりました。

またオンラインでのワークショップ実施手引きを作成し、関東学院大学とd-lab2020(開発教育協会(DEAR))でワークショップを実施しました。



関東学院大学でのオンラインワークショップ(24名参加)



■貧困支援の知見を活かす 韓国との経験交流

韓国の慶尚南道地域で生活困窮者の自活支援を行う「慶南地域自活センター協会」と、日韓で共通する貧困問題の支援について知見を共有する経験交流を行いました。

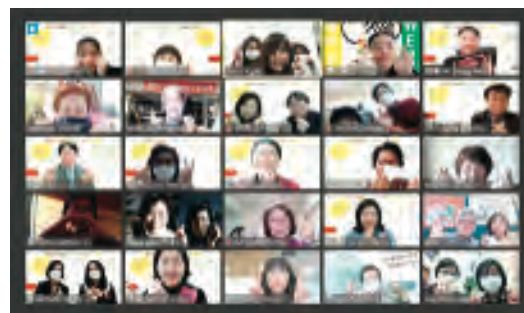
2021年3月に実施した日韓オンライン交流「カフェチナンチング(深い友達)」では、慶南地域自活センター協会の

各法人と、WE21ジャパン・グループの各地域NPOが互いの活動を紹介し意見交換を行いました。(かながわ民際協力基金助成事業)

また県内の貧困支援団体(TIEトマトマの会、ことぶき協働スペース)を招いて、日韓の貧困問題について経験を共有しました。



7月に慶南地域自活センター協会から手づくりマスク1000枚の寄贈を受け、県内の貧困支援団体に届けました



日韓オンライン交流「カフェチナンチング」

3 政策提言活動

WE21 ジャパン 2020 年度

社会のしくみを変える市民の力を高める

地域から平和な社会づくりを進めるために講演会や講座を実施し、世界で起きている様々な問題を市民に発信しました。

WE21 ジャパン

■持続可能な環境づくり

- WEショップ活動の環境価値の数値化
衣類などのリユースによる CO₂削減量

■地域からの平和な社会づくり

- IR(カジノ)誘致に対する住民投票請求に向けたオンラインフォーラム(9月)
- WE講座「コロナ禍とSDGs～コロナ禍後の社会の立て直しに向けて～」(10月)
- 声明への賛同
反対声明「日本政府は、有害で、人びとを苦しめる、愚かな天然ガス開発への巨額公的融資を止めて下さい」(モザンビーク、7月)
共同声明「私たち日本の市民社会は、日本政府に対して、ミャンマー市民の人権を守るためのアクションを求めます」(2021年3月)
声明「ミャンマー：日本の対ミャンマー公的資金における国軍ビジネスとの関連を早急に調査し、クーデターを起こした国軍の資金源を断つよう求めます」(2021年3月)

■アフリカODA「プロサバンナ事業」に対する提言活動

モザンビークで2011年から実施のODA事業「プロサバンナ事業」は、大規模農業開発による土地収奪など様々な問題をはらんでいるとして、現地の小農たちから強い反対を受け、国際的にも大きな批判を受け



大規模農業開発による被害を調査するモザンビークのNGOメンバーと小農たち

てきました。これまでモザンビークと日本の市民社会は連携して、外務省・国際協力機構(JICA)へ事業停止を求める提言活動を行ってきました。WE21ジャパンは2013年より、県内の地域市民にむけた講座やイベントを開催し、問題啓発の活動を実施してきました。その後、2020年8月に、本格的な事業展開を前にプロサバンナ事業の中止が決定し、画期的な結果を生み出しました。

《これまでに実施した講座・イベント》

- ・学習会「日本の食卓とつながるプロサバンナ事業～経済開発の名の下に壊される農民の暮らし～」(2013年)
- ・報告会「農民リーダーから学ぶプロサバンナ事業」(2015年)
- ・三か国民衆会議サイドイベント「大豆から考える食の今と未来」(2018年)
- ・TICAD7公式サイドイベント「SDGsとアフリカ開発?～私たちの暮らしから考える～」(2019年)

4 ともに学ぶ—共育(ともいく)活動 WE21ジャパン・グループ 2020年度

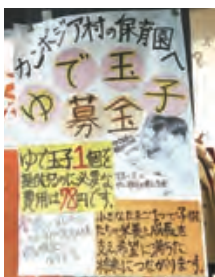
世界の課題、日本の課題を学びあう場づくり

世界や社会の課題にふれ、知るためのイベントやキャンペーンを企画し、多様な学びの機会をつくりました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■貧困なくそうキャンペーン

10月16日の「世界食料デー」、17日の「貧困撲滅のための国際デー」に合わせて、「貧困なくそうキャンペーン」を開催。講座や写真・パネル展示、WEショップの売上金の寄付などを行いました。WE21ジャパンたま(川崎市多摩区)では、カンボジアの村の保育園へ給食支援となる「ゆで玉子募金」を実施。10月に集まった募金と同月17日の売上全額を、「幼い難民を考える会」へ寄付しました。



「ゆで玉子募金」は子どもたちの補助給食の費用にあてられる(WE21ジャパンたま)

■3.11を忘れないキャンペーン

東日本大震災から10年目の2021年3月に「3.11を忘れないキャンペーン」を実施しました。WE21ジャパン青葉(横浜市青葉区)では、ドキュメンタリー映画「ひとと原発～失われたふるさと」(板倉真琴監督)の上映会を開催しました。



2021年3月11日に開催した映画上映会。原発事故でふるさとを失った人たちの想いを伝える(WE21ジャパン青葉)

運営するWEショップでは年4回、「11」の付く日に売上全額を福島県の「いわき放射能市民測定室たらちね」に寄付するキャンペーンを企画し、原発事故を風化させずに語り続けていく活動を展開しました。

5 広報活動

WE21 ジャパン 2020 年度

WE21 ジャパン・グループの活動を広くアピールする

WE21 ジャパン・グループの多岐にわたる活動を広く市民に伝え、WE ショップ・イベント・講座など様々な活動や学びの場への参加を促し、ともに行動する人を地域に広げました。

WE21 ジャパン

広報ツール

- WE21ジャパンリーフレット
- WEショップリーフレット
- 広報誌『めぐりめぐるNo.80:コロナ禍で実感する資源の大切さ』
- 2019年度年次報告書
- WEショップ用「グリーンダウンプロジェクト」販促ポスター・チラシ
- HP、facebook
- WE21ジャパン・グループ情報共有「みんなのかわら版」(12回/年)



記事掲載

- COTTON TIME 2020年9月号(主婦と生活社)「★巻頭特集★どうする!? 布在庫」
- ソーシャルプロダクツ普及推進協会 HP「ソーシャルプロダクツ・インタビュー」(10月)
- 参加システム 2020 年 11 月号(参加型システム研究所)「講演抄録 WE21 ジャパン多文化共生チームの活動」／2021 年 1 月号「コロナ禍とSDGs ～コロナ禍後の社会の立て直しに向けて～」ほか
- 機関紙「えぼ」2021年3月号(生活クラブ・神奈川)
- 農業と経済 2021年3月号(昭和堂)「カップラーメンからつながる世界ーカップラーメンのパーム油がもたらす問題とは」

年に一度のチャリティバザール「WEフェスタ」

コロナ禍の影響により、今年で17回目を迎えるはずのチャリティバザール「WEフェスタ」は中止になりました。年に一度、バザーやフェアトレード販売、その他NGO／NPO団体の様々な活動の紹介を楽しんでいただくイベントでしたが、断念せざるを得ませんでした。多くの方々からご提供いただいた寄付品は、WEショップを通して販売させていただきました。WE21ジャパン・グループ全体の活動を一堂に広くお伝えできるWEフェスタは、来年度以降、新たな形での開催を模索していくこととなります。



「WEフェスタ」“もったいないの思いが世界につながる”をテーマに開催(画像は2019)

講演・イベント参加

- 社会的連帯経済を推進する会・日本「GSEF(グローバル社会的経済協議体)グローバルバーチャルフォーラム」パネラー(10月)
- 参加型システム研究所「研究フォーラム2020」パネラー(12月)
- SDGs横浜CITY サイドイベント オンライン出展(2021年2月)

6 組織基盤強化

WE21 ジャパン 2020 年度

～ WE21 ジャパン・グループの組織基盤を強化する

WE21 ジャパン地域 NPO の運営支援や WE21 ジャパン・グループの連携促進を行いました。

WE21 ジャパン

WE21ジャパン地域NPOの運営支援

コロナ禍でのWEショップの感染症対策やNPO法人運営についての情報支援、HPでのWEショップ営業情報の発信、オンラインツール活用研修などを実施し、側面支援を行いました。

《研修》

- zoom使い方講座(9月)
- 基礎研修(11月)

《連携促進》

- WE21ジャパン・グループ会議(12月、2021年1月)
- WEショップ コロナ感染対応に関する共有会合(12月)
- 意見交換会「陶器の行方を考えよう!」(2021年2月)

WE21ジャパンの組織強化

WE21ジャパン及びWE21ジャパン・グループは、取り巻く様々な環境の変化やコミュニケーションツールの多様化などによって、運営そのものが大きな影響を受けています。今、改めて自分たちのブランド(存在意義)に対する認識を再考し、実現していきたいこと(ビジョン)を次世代へ分かりやすく伝えるため、強い組織を作っていく必要があります。昨年度は組織の経営資産の棚卸しや組織分析を実施しました。(Panasonic NPO/NGOサポートファンド) 今後は分析結果をもとに組織強化戦略を立てていきます。

ネットワーク活動

WE21 ジャパン

●日本チャリティーショップ・ネットワーク(JCSN)

行政、企業などの他セクターや市民の方々に「チャリティーショップ」の認知を広げていくため、活動状況や価値、社会にもたらす影響などをデータで示し、現場の声を紹介した『チャリティーショップ白書』を2021年2月に発行しました。



●東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川

「東日本大震災・復興支援まつり」オンライン開催

●日比NGOネットワーク (JPN)

コロナ禍のフィリピン活動地の状況をフィリピン社会福祉省・赤十字社へ報告

●横浜NGOネットワーク

「SDGsよこはまCITY」オンライン開催

●その他ネットワーク活動

- ・エシカルケータイキャンペーン実行委員会
- ・消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク
- ・NGO非戦ネット
- ・遺贈寄付相談・市民ネット
- ・かながわ生き生き市民基金
- ・参加型システム研究所運営協議会
- ・市民活動エンパワメント連絡会

ボランティア

WE21 ジャパン

コロナ禍の影響もありましたが、大学生の短期インターン、地域市民のボランティアの方々の協力を得て活動を進めることができました。(アクションポート横浜などから短期インターン3名、ボランティア4名受け入れ)



アクションポート横浜主催「NPOインターンシップ」短期インターン生。リユース・リサイクル事業での学びをSNSで発信してくれました

表彰・助成金

WE21 ジャパン

- (公財)消費者教育支援センター 消費者教育教材資料表彰2020 優秀賞
- (公財)かながわ国際交流財団 かながわ民際協力基金アドバンスプログラム
- 厚生労働省 人材開発支援助成金
- 日本商工会議所 中小企業デジタル化応援隊補助金 ほか

支援者一覧

WE21 ジャパン

■物品寄付

- 個人 (679人・1,128件)
- 企業・団体 (23団体・60件)

アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc. メンバーシップ保険デスク

■寄付金

- 個人 (119人・133件)
- 企業・団体 (3団体・3件)

企業組合エコ・アド

特定非営利活動法人WE21ジャパンかながわ

特定非営利活動法人WE21ジャパンつるみ

寄付プラットフォーム「Syncable」を導入しました。WE21ジャパン・スタッフによるバースデードネーション(9月)、フィリピンのフェアトレード事業へのクラウドファンディング(2021年3月)に挑戦し、新たなご支援をいただくことができました。

エコランド有限会社

株式会社クレア

株式会社宮本製作所

特定非営利活動法人アークス仏教国際協力ネットワーク

日本アイ・アンド・オーシー株式会社 ほか



2020年度決算、2021年度予算

(単位:円)

		2020年度決算額	2021年度予算額
I 経常収入	科 目	34,995,896	33,967,500
	1 事業受託収入	23,244,746	22,447,000
	2 会費収入	2,794,000	2,798,000
	3 寄付金収入	915,349	2,020,000
	4 補助金・助成金	500,000	2,310,000
	5 自主事業収入	1,275,315	3,697,500
	6 その他	6,266,486	695,000
II 経常費用	経常費用合計	35,015,070	37,238,812
	1 事業費	32,762,294	33,635,462
	政策提言・共育事業費	895,117	1,039,900
	リユース・リサイクル環境事業費	19,009,741	18,671,776
	民際協力事業費	1,290,885	1,151,950
	支援販売事業費	2,620,625	3,861,062
	広報関連事業費	8,945,926	8,910,774
	2 管理費	2,252,776	3,603,350
II 経常外費用		100,000	0
当期正味財産増減額		-119,174	-3,271,312
前期繰越正味財産額		13,609,309	13,490,135
次期繰越正味財産額		13,490,135	10,218,823

●2020年度収支決算書 2020年4月1日～2021年3月31日 ●2021年度収支予算書 2021年4月1日～2022年3月31日

貸借対照表

(単位:円)

I 資産の部	資産合計	15,853,274	II 負債の部	負債合計	2,363,139
現金	244,174		未払費用	918,328	
普通預金	9,168,930		前受金	285,000	
未収収益	702,879		未払金	609,352	
未収金	251,630		預り金	19,499	
貯蔵品	759,266		仮受金	2,260	
フェアトレード品	359,942		未払消費税等	454,200	
商品	3,230		納税充当金	74,500	
立替金	46,938		III 正味財産の部	正味財産合計	13,490,135
仮払金	46,164		前期繰越正味財産	13,609,309	
什器備品	1		当期正味財産増減額	-119,174	
電話加入権	255,120		負債及び正味財産合計	15,853,274	
出資金	1,000,000				
保証金	2,700,000				
礼金	315,000				

●2021年3月31日現在

【補足説明】

1) 「1.事業受託収入」は、WE21ジャパン地域NPOからの事業受託にかかる収入です。

WE21 ジャパン理事・会員

(2021年3月31日現在)

理事長 海田 祐子 特定非営利活動法人WE21ジャパン都筑 運営委員
 副理事長 園田 久美子 特定非営利活動法人WE21ジャパンほどがや 運営委員
 理事 清水 研 特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター 理事
 一般社団法人森のきょうしつ 代表理事
 田代 由美子 特定非営利活動法人WE21ジャパンかながわ 運営委員
 野徳 恵子 特定非営利活動法人WE21ジャパン藤沢 代表
 今関 喜代子 特定非営利法人WE21ジャパンなか 代表
 鈴木 久子 特定非営利法人WE21ジャパンたま 代表
 小池 絢子 特定非営利法人WE21ジャパン 民際協力室
 監事 大川 哲郎 株式会社大川印刷 代表取締役
 高岡 まさみ 特定非営利活動法人WE21ジャパン相模原 運営委員

■ 会員として参加・加盟している団体
 日本チャリティーショップ・ネットワーク
 (特活)国際協力NGOセンター
 (特活)横浜NGOネットワーク
 (特活)日本国際ボランティアセンター
 (特活)アジア太平洋資料センター
 (特活)参加型システム研究所
 (特活)シーズ・市民運動を支える制度をつくる会
 (特活)開発教育協会
 (特活)日比NGOネットワーク
 (特活)アクションボート横浜
 (一社)SDGs市民社会ネットワーク

■ 職員 常勤スタッフ／1名 非常勤スタッフ／4名
 ■ 会員 個人会員／89名・団体会員／46団体
 ・正会員 個人55名、団体39団体
 ・賛助会員 個人34名、団体7団体

WE21 ジャパン地域 NPO 2020 年度民際協力事業実績

NGO/NPOへの助成支援一覧

1760万3,562円

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額
アフガニスタン	【シャンティ国際ボランティア会 (SVA)】	●絵本を送る運動			カンボジア	【幼い難民を考える会 (CYR)】	●給食おやつ募金			日本	【フードバンクかわさき】	●フードバンク活動		
		相模原		25,000円			かながわ		12,254円			ちがさき		55,200円
		【シャンティ国際ボランティア会 (SVA)】					【幼い難民を考える会 (CYR)】					【フードバンク横浜】		
		●新型コロナウイルス感染症拡大から 帰還民、避難民を 守る物資配布支援					●保育事業		47,556円			●フードバンク活動		64,275円
		相模原		20,000円			かながわ					みどり		
		【ベシャワール会】					スリランカ	【アラリア会】				【れんげ国際ボランティア会】		
		●活動全般への支援					●奨学金支給活動		10,000円			●熊本南部豪雨被害への緊急支援		127,713円
		たま		50,000円			いそご					いそご		
		【ベシャワール会】					●緊急支援		8,000円			【ワンエイド】		
		●農業復興のための用水路建設					都筑					●フードバンク		6,738円
アフガニスタン・パキスタン	【平和村ユニテッド】	さかえ		100,000円	日本	【かながわ生き生き市民基金】	【3.10東日本大震災かながわ追悼のタベ実行委員会】			日本	【移住連と連携する全国ネットワーク(移住連)】	●公的支援を全く受けられない難民申請者や公的支援にアクセスできない移民者への緊急支援		
		【日本国際ボランティアセンター (JVC)】					●3.10 東日本大震災かながわ追悼のタベ		10,000円			ほどがや		95,586円
		●アフガニスタン・ピースアクション(平和教育と地域住民による平和の取り組み)・アフガニスタン地域教育/識字アクション!(地方部における若者と成人の識字教室および通教育促進事業)					こうほく					【球美の里】		
		伊勢原、おだわら		100,378円			【BRIDGE KUMAMOTO基金】					●福島の子どもたちの沖縄での保養プロジェクト		9,967円
		【日本国際ボランティアセンター (JVC)】					●熊本豪雨災害緊急支援募金		21,983円			おだわら		
		●アフガニスタン地域教育/識字アクション!(地方部における若者と成人の識字教室および通教育促進事業)					【FoE Japan】					【共同の家プラン】		
		いそご、伊勢原、海老名、かながわ、さかえ、ざま、つるみ、とつか、ひらつか、ほどがや、みなみ、よこすか		675,100円			●熊本豪雨災害復興支援		32,900円			●DV被害者の自立支援事業		130,000円
		【平和村ユニテッド】					みなみ					【熊本県唐村義援金】		
		●アフガニスタン・ピースアクション(平和教育と地域住民による平和の取り組み)					【TIEトマトマの会】					●令和2年7月豪雨災害被災者支援		40,635円
		相模原		100,000円			【アートラボ・オーバ】		100,000円			●甲状腺がん子ども基金		
イラク	【日本イラク医療支援ネットワーク (JIM-NET)】	旭、ほどがや		234,987円	イラク	【いわき放射能市民測定室 たちね】	●外国籍の子どもの学習支援			日本	【甲状腺がん支援グループ・あじさいの会】	●甲状腺がんの治療費及び生活支援		262,966円
		青葉、伊勢原、よこすか		212,882円			ちがさき					いずみ		
		【日本イラク医療支援ネットワーク (JIM-NET)】					【アートラボ・オーバ】					【甲状腺がん支援グループ・あじさいの会】		
		●イラク小児がん支援、JIM-NETハウス運営					●外国籍の子どもたちや近隣の子どもたちの居場所づくりを通した生活支援		55,000円			●福島県内の小児甲状腺がん患者と家族及び支援者へのサポート事業		180,000円
		青葉、伊勢原、よこすか		212,882円			みなみ					●子どもセンターてんぼ		
		【日本イラク医療支援ネットワーク (JIM-NET)】					【いわき放射能市民測定室 たちね】					●子どもの生活支援		76,959円
		●チョコ募金(イラク・福島の子どもたちとシリアの難民を支援するための募金)					海老名		44,972円			港南、こうほく		
		青葉、旭、あやせ、いずみ、伊勢原、いそご、海老名、おおいそ、かながわ、港南、こうほく、さかえ、相模原、ざま、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、とつか、にのみや、ひらつか、みなみ、みやまえ、よこすか		2,313,553円			【いわき放射能市民測定室 たちね】					【子ども学習支援ボランティア こむ】		
		【ACE】					●放射線測定室併設検診センターたちねクリニック運営支援					●子どもたちの学習支援		30,000円
		●児童労働を教育へ変る、インドのコットン生産地のコミュニティ参加促進プロジェクト					青葉、おだわら、かながわ、こうほく、相模原、つるみ、みどり、大和、よこすか		965,091円			【自立生活サポートセンター・もやい】		
エチオピア・シエラレオネ	【フェア・アフリカ】	都筑、よこすか		128,990円	イラク・シリア・日本	【いわき放射能市民測定室 たちね】	●女性自立生活支援、DV被害者支援			日本	【超越冬闘争実行委員会】	●生活や人間関係において貧困状況にあるひとへの自立支援		184,237円
		【開発調査コミュニケーション・サービスセンター (DRSCS)】					あさお、たま		239,923円			ほどがや		
		●気候正義に関するDRSCSの既存プロジェクトの追加活動					【カタリバ】					【寿町生活困難者自立支援		10,000円
		すみだ、ちがさき、ひらつか、みどり、みなみ、よこすか		800,000円			●熊本豪雨子どもサポート		45,591円			こうほく		54,984円
		【エチオピア・シエラレオネ】					みなみ、よこすか					【寿地区センター】		
		●アフリカの少女たちの健康と人権を守る事業					【くまもと友教の会】					●炊き出し事業		100,000円
		伊勢原		20,000円			●7月球磨川氾濫豪雨災害		22,000円			さかえ		
		【アフリカヘルティジコミュニティ】					寒川、つるみ					【女性の家「サラー」】		
		●子ども食堂/アフリカに学校を建てよう					【グリーンコープ】					●若者の自立援助ホーム		112,330円
		青葉		34,815円			●熊本豪雨災害被災者支援		23,189円			【食の安全市民監視委員会】		
カンボジア	【シェア＝国際保健協力市民の会】	厚木		300,000円	カンボジア	【サードプレイス】	ひらつか、みやまえ		20,000円	日本	【食の安全市民監視委員会】	●食の安全を守る提言と市民による監視		10,000円
		●カンボジア国における子どもの栄養改善1000日アプローチプロジェクト					【コミュニティルーム「ここ」】					たま		
		厚木		300,000円			●活動全般への支援					【生活支援プロジェクトK】		
		【シェア＝国際保健協力市民の会】					さかえ					●地域住民への生活支援(被災者交流事業の継続、母親対象の子育て支援事業、いのちの大切さを伝える事業)		
		●手作りのぬいぐるみで子どもたちの健康づくりを応援					【ザ・ピープル】					厚木		109,430円
		ひらつか		13,200円			●子ども居場所づくり		22,400円			【川崎の安全でおいしい水を守る会】		
		【ボンロック・パイトーン(緑の芽)有機農園学校】					つるみ					●生田浄水場保全活動		20,000円
		●「ボンロック・パイトーン(緑の芽)有機農園学校(PBT)」をカンボジアの先導的な有機農園学校に発展させる事業					【シェア＝国際保健協力市民の会】					【全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)】		
		こうほく、ほどがや		356,000円			●在日外国人支援事業(通訳派遣と電話相談を通じた外国人の医療アクセス改善プロジェクト)		100,000円			●災害時の被災者支援活動が円滑に進むよう支援環境の整備を図るJVOADの活動(7月の豪雨災害)		48,594円
		【ボンロック・パイトーン(緑の芽)有機農園学校】					厚木					さかえ、藤沢		
ガーナ・日本	【フェア・アフリカ】	旭、いずみ、いそご		500,000円	カンボジア	【シャンティ国際ボランティア会 (SVA)】	●集中豪雨被害者支援		39,593円	日本	【大槌を応援する会】	●活動全般への支援		30,000円
		●ゆたかで幸福なコミュニティの構築					いずみ					さかえ		
		いすみ		100,000円			【しんぐるまざあず・ふぉーらむ】					【藤沢市】		
		【地域女性ワーキング・グループ (Local Women Working Group (LWEG))】					●コロナ禍により、生活に追い詰められたひとり親のための支援		221,511円			●コロナと闘う医療従事者支援		150,000円
		●ゆたかで幸福なコミュニティの構築					にのみや、ほどがや					藤沢		
		大和		30,000円			【とどろき学習室・よこはま学習室】					【難民を助ける会 (AAR Japan)】		
		【日本国際ボランティアセンター (JVC)】					●東日本大震災広域避難が続く子どもたちへの学習支援		197,645円			●令和2年豪雨災害緊急支援募金		9,293円
		●カンボジア農村における地域資源を活用した生業改善支援プロジェクト					ちがさき					にのみや		
		旭、いずみ、いそご		500,000円			【ともだち地域活動支援センターF(エフ)】					【避難の協同センター】		
		【幼い難民を考える会 (CYR)】					●地域活動支援センターの活動費への寄付		10,000円			●福島からの避難者の生活支援		183,059円
カンボジア	【フェア・アフリカ】	厚木、伊勢原、かながわ、たま、つるみ		974,730円	カンボジア	【シャンティ国際ボランティア会 (SVA)】	寒川			日本	【福島の子どもたちとともに 川崎市民の会】	●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		●「村の幼稚園」地域での継続運営に関する事業					【ファースト・ステップ】					●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		厚木、伊勢原、かながわ、たま、つるみ		974,730円			●困窮者の食と心を支えるフードバンク(フードバンクかわさき)		93,050円			●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		【幼い難民を考える会 (CYR)】					あさお、たかつ					●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		●みんなで布チョッキン					【フードバンクかわさき】					●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		～カンボジアの子どもたちへ人形とボールを～					かながわ、さかえ、つるみ、ほどがや		97,272円			●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		伊勢原、大和		61,000円			【フードバンクかわさき】					●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		【幼い難民を考える会 (CYR)】					【フードバンクかわさき】					●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		●みんなで布チョッキン					【フードバンクかわさき】					●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		
		～カンボジアの子どもたちへ人形とボールを～					【フードバンクかわさき】					●福島の子どもたちととも に 川崎市民の会】		

WE21 ジャパン地域 NPO 2020 年度民際協力事業実績

NGO/NPOへの助成支援一覧(続き)

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額
日本	【福島子ども・こらっせ神奈川】	●福島県、いわき市周辺の小学生参加の横浜山北リフレッシュプログラム	藤沢	37,319円	フィリピン	【WE21ジャパン/ウババス/ダイヨコン/ラン/パダ/シュントック】	●森育ちのしょうがパウダー生産地での交通費への支援 かながわ、つるみ		40,000円	ミャンマー	【ジューマ・ネット】	●インド・アッサム州における全国市民登録簿から除外された人々への支援プロジェクト	いずみ	50,000円
	【福島東北有機農業支援委員会】	●農業学校活動支援	たま	50,000円		【WE21ジャパン地域NPO/シュントック】	●先住民の命と暮らしを守る一鉱山開発跡地の環境活動(ベンゲット・グリーン・アクション)	藤沢	26,240円		【地雷廃絶日本キャンペーン(JCBL)】	●ミャンマー・カヤー州における地雷犠牲者への義足支援活動	旭、いずみ、こうほく、港南	320,000円
	【母ちゃんず】	●福島の子の保養キャンプ開催支援	海老名	59,711円		【イヤマ】	●クリスマス「レインボーキャンペーン」	いそご、海老名	22,200円		【ザ・ピープル】	●ラオスへ衣類を送るための輸送費補助(緊急支援)	旭、海老名、かながわ	50,000円
	【神奈川県共同募金会】	●赤い羽根共同募金	おだわら	1,100円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
ネパール	【ベルダレレネーヨ】	●カンチャンジャンガ紅茶農園の子ども達への奨学金支援	厚木	700,000円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
パキスタン	【平和村ユニテッド】	●平和にユナイテッドパキスタンにおける青少年の地域平和活動とアフガニスタンとの連帯	おだわら、みなみ	80,000円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
パレスチナ	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●ガザ地区の子どもの栄養改善支援	旭、いそご、海老名、さかえ、相模原、たま、にのみや、みなみ	1,066,601円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
東ティモール	【シェア＝国際保健協力市民の会】	●学校保健推進プロジェクト	おだわら	30,000円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
	【シェア＝国際保健協力市民の会】	●住民参加によるプライマリーヘルスケア強化事業	かながわ、ざま、とつか、みやまえ	190,000円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
フィリピン	【NEKKO】	●Challenge Base for Aeta	たかつ	50,000円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
	【NEKKO】	●フィリピンの貧しい人のためのクリニック(CFP)	たかつ	50,000円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					
	【St. BARNABAS MATERNITY CENTER CLINIC FOR POVERTY(CFP)】	●フィリピン 貧しい母子のための診療所・WISHHOUSE	青葉	205,460円		【イヤマ】	●コロナによる緊急支援、若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円					

フェアトレード・物産品販売による支援一覧

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額
アルゼンチン・インド・ガーナ	【わかしあいプロジェクト】	●はちみつ・レーズン・チョコ・紅茶・インスタントコーヒー等のフェアトレード	ほごがや	40,047円	日本	【ムラカミ】	●物産品販売	旭、厚木、いずみ、伊勢原、海老名、ほごがや、みなみ、大和	2,093,189円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、たかつ、ちがさき、つるみ、にのみや、ほごがや	642,908円
インド	【シサム工房】	●オーガニックコットン製品のフェアトレード	都筑	82,940円		【共生地域創造財団】	●イチゴジャム	相模原	38,248円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、たかつ、ちがさき、つるみ、にのみや、ほごがや	642,908円
インド・ガテマ	【第3世界ショップ(株) プレス・オルターナティブ】	●紅茶、コーヒー、チョコレート、ナッツ、山羊皮製品等のフェアトレード	厚木、伊勢原、なか	319,665円		【都山銘販】	●物産品販売(10種ミックス豆等)	旭、ほごがや	61,932円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
インドネシア	【オルター・トレード・ジャパン】	●チョコレートのフェアトレード	みなみ	12,156円		【宗】	●物産品販売	いそご	20,520円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
シリア	【アレップの石鹸】	●フェアトレード(アレップの石けん販売)	青葉	30,000円		【石巻祥心会かなん】	●物産品販売	みなみ	22,900円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
スーダン・マラウイ	【オフィス五タラント】	●はちみつのフェアトレード	ほごがや	21,000円		【川崎の安全でおいしい水を守る会】	●恵水の販売	たま	2,200円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
スリランカ	【わかしあいプロジェクト】	●紅茶などのフェアトレード	よこすか	56,594円		【大槌を応援する会】	●物産品販売	さかえ	134,616円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
日本	【アジア学院】	●クッキー、人参ジュース、煎餅販売	たま	76,000円		【福島東北有機農業支援委員会】	●豆の販売	たま	44,100円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
	【アルカヌエバ】	●障害者就労支援・革工場の小物販売	みどり	13,000円		【陸前高田地域振興株式会社】	●海産物	なか	46,134円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
	【いわきオリブプロジェクト】	●菓子の販売	なか	5,000円		【その他復興支援品販売店】	●物産品販売	港南、とつか	76,489円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
	【きら女川】	●物産品販売	いそご、よこすか	57,500円		【ネパールのバザール】	●生産者の経済的自立支援(カレー、紅茶、クッキー、ヘナ、はちみつ等)	厚木、かながわ、つるみ、大和、よこすか	311,436円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
	【シートピアなど】	●三陸物産品販売	つるみ	23,940円		【パレスチナ・トレード・ジャパン】	●オリーブオイルのフェアトレード	相模原	149,292円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
	【シャロームいしのまき】	●物産品販売	伊勢原	14,890円		【パレスチナ・トレード・ジャパン】	●オリーブオイルのフェアトレード	相模原	149,292円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円
	【ユース】	●廃食油のリサイクルハンドソープ	ほごがや	25,200円		【パレスチナ・トレード・ジャパン】	●オリーブオイルのフェアトレード	相模原	149,292円	パレスチナ	【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、伊勢原、海老名、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほごがや、みどり、みなみ、みやまえ、大和、よこすか	924,590円

646万4,249円

WE21ジャパンの活動は、皆さまのご支援に支えられています。

フィリピンの山岳地帯で暮らす先住民族の人びとの自立した活動を、フェアトレードによって支援しています(国際協力事業)。コロナ禍でさらに必要となった、地域での保健活動や生活困窮者支援を、生産者たちが行っているために、ご支援をよろしくお願いいたします。

WE21ジャパンは認定NPO法人です。当団体へのご寄付は、寄付控除の対象となります。

ご寄付の方法

【クレジットカード】

WE21ジャパン・ホームページで受け付けています。

<http://www.we21japan.org>

【郵便振替】

口座番号:00270-9-67540

受け取り人名:(トクヒ)ウイニジュウイチジャパン



【他の金融機関からのお振込み】

銀行名:ゆうちょ銀行

店名:〇二九店(ゼロニキュウ店)

預金種目:当座

口座番号:0067540

受け取り人名:(トクヒ)ウイニジュウイチジャパン

※他の金融機関からのお振込みの場合は、活動報告などをお送りするご連絡先(お名前・ご住所)をご連絡ください。



〈支援先の住民組織ウバパスの人びと〉



フェアトレードで応援
「森育ちのしょうがパウダー」

■ビジョン

私たちは、地球に住み暮らすあらゆる人々が、生きるために必要な条件や権利が公正なルールによって保障され、自律した地球市民として行動できる社会の創造をめざします。

■ミッション

私たちは、地球規模で起きている資源の奪い合いや環境破壊・貧困をなくし、環境や人権について考え・行動する市民を地域に拡げます。そして次世代へ希望ある市民社会をつなぐために、一人ひとりが身近にできることから実践します。

2020年度 年次報告書

2021年8月30日発行

発行人: 認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 海田 祐子

発行所: 認定NPO法人 WE21ジャパン

〒240-0003 横浜市保土ケ谷区天王町1-1-1 天王町ファーストビル202

TEL: 045-489-4223 FAX: 045-489-4224

E-mail: info@we21japan.org URL <http://www.we21japan.org>



これは、JANICの「アカウンタビリティ・セルフチェック 2012」マークです。JANICのアカウンタビリティ基準の4分野(組織運営・事業実施・会計・情報公開)について当団体が適切に自己審査したことを示しています。